



# 東京外国語大学 (東京都)



## 多言語・多文化キャンパスと充実した日本語教師研修

### ◇大学紹介

#### ー日本語教育研究の世界的な拠点をめざすー

本学は、大学の教育・研究目標を示すグランドデザインの中で、「世界諸地域の言語・文化・社会に関する高等教育の拠点」「世界諸地域の言語・文化・社会に関する学際的かつ先端的な研究拠点」とともに、「日本語教育研究の世界的な拠点」を掲げています。

本学留学生日本語教育センターでは、1970年から日本文部(科学)省国費留学生に対する日本語教育を開始し、これまでに世界126か国、2,473名の修了生を日本全国の大学に送り出してきました。長年にわたり、さまざまな母語を持つ留学生に直接法による日本語教育を実践し、その実践に基づく研究を積み重ね、先進的な日本語教育を行っています。

本学の歴史は古く、前身は明治32年(1899)創立の東京外国語学校ですが、その源をたどれば、江戸時代末期の「蕃書調所」まで遡ることができ、わが国の国際文化交渉史上最古の学府といえます。2012年4月から、「言語文化学部」と「国際社会学部」が新しく設置され、大学院総合国際学研究所博士課程前期課程、後期課程、留学生日本語教育センター及びアジア・アフリカ言語文化研究所とともに、全地球をカバーする外国の言語・文化・社会及び国際関係の教育・研究を行うこととなります。その意味で、本学は、日本の多くの大学の中で独自の地位を占めています。

#### 国際交流の実績(2016年5月1日現在)

学生数:学部生	3,858名	}計5,773名
大学院生	529名	
留学生数	1,386名	

教員研修留学生受け入れ実績  
2003年より 84名

### ◇教員研修コースの概要

#### 1. プログラムの特色

日本語教育や日本語教育の関連分野を専門とする研修生一人ひとりのレベルに合わせて、日本語のブラッシュアップを図りながら、研究目標に応じた専門指導を行っています。中等教育での日本語教育に合わせた日本語教授法や日本文化の実習などの特別な授業も行っています。

#### 2. 受入定員

10名

#### 3. 日本語教育

必要に応じて、半年から一年半、留学生日本語教育センターで行われる8レベルからなる「全学日本語プログラム」の授業を履修します。

#### 4. 専門教育

留学生日本語教育センターの教員研修担当の教員が指導教員となり、一年半を通して各自の目標に添った指導を行います。

#### 第1期(2017年10月～2018年3月)

全学日本語プログラムで集中的に日本語を学び、日本語力を高めます。各自の日本語力に応じて日本語教育、日本社会などに関する専門科目の授業などを学ぶこともできます。既に高い日本語能力を身につけている研修生は、専門の勉強を始めることができます。

#### 第2期(2018年4月～2018年9月)

第2期には、海外での日本語教育のための日本語教授法、そして日本文化を実習する研修などがあります。日本語、専門科目は、第1期に続き、全学日本語プログラム、専門科目群から選択して学びます。日本語力が十分ある研修生は、学部・大学院の日本語学、日本語教授法等の授業の聴講も可能です。

#### 第3期(2018年10月～2019年3月)

第3期には、1年半の研修成果を修了レポートや教材などの形にまとめます。研修生同士の学びあいや、模擬授業などを含めた研修も行います。また、近隣の小学校や先進的な教育を行っている中学校、高等学校を訪問・見学し、レポートにまとめます。第2期に続き、全学日本語プログラム・専門科目の履修、学部・大学院の授業の聴講もできます。

### ◇宿 舎

#### 国際交流会館の概要

部屋数:210室(単身室)

宿舍費:21,000～22,000円

(管理費含む・光熱費は別途)

設備 :シングルベッド、引出し付きの机、椅子、  
本棚、洋服掛け、靴置き場、  
コンロ付きキッチン、冷蔵庫、洗面台、  
インターネット回線、コンセント、  
デスクスタンド、換気口、冷暖房

#### 周辺の生活情報

キャンパスが位置する東京の多摩地域は自然が豊かなところですが、交通の便も良く、東京の中心部に通じる電車や駅へのバスが周辺を通過しています。緑にも恵まれ、広く美しい公園、川岸、運動場もあります。また、日常生活品が買えるコンビニエンスストアやスーパー、レストラン等も歩いて行けるところにあります。

### ◇問い合わせ先

〒183-8534

東京都府中市朝日町3-11-1

東京外国語大学留学生課

Tel :+81-42-330-5184

Fax :+81-42-330-5189

E-mail :ryugakuseika@tufs.ac.jp

URL :http://www.tufs.ac.jp/

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

留学生日本語教育センター				研修の内容	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
コースコード	教員名	メールアドレス	分野			
14001	荒川洋平 教授	yohey@tufs.ac.jp	認知言語学	日本語教育現場を知り、日本人教員・他国の日本語教員と交流を深め、教員として何が必要かを学び合う。日本語の運用力が不足している場合は、語学研修を義務付ける。	全体で10名	受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14002	伊東祐郎 教授	sito@tufs.ac.jp	日本語教育学			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14003	楠本徹也 教授	kusumoto@tufs.ac.jp	日本語学・日本語教育学			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14004	坂本 恵 教授	sakamoto@tufs.ac.jp	日本語学・日本語教育			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14005	藤村知子 教授	fujimura@tufs.ac.jp	日本語教育			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14006	藤森弘子 教授	fujimori@tufs.ac.jp	応用言語学・日本語教育学			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14007	宮城 徹 教授	tom@tufs.ac.jp	異文化間カウンセリング・異文化間教育			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14008	伊集院郁子 准教授	ijuin@tufs.ac.jp	日本語教育			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14009	大津友美 准教授	otsu@tufs.ac.jp	日本語学・日本語教育学			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14010	金子比呂子 准教授	nekoroko@tufs.ac.jp	日本語教育学			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14011	工藤嘉名子 准教授	kudok@tufs.ac.jp	日本語教育学・第二言語習得論			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

留学生日本語教育センター				研修の内容	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
コースコード	教員名	メールアドレス	分野			
14012	小松由美 准教授	komatsu@tufs.ac.jp	異文化コミュニケーション	日本語教育現場を知り、日本人教員・他国の日本語教員と交流を深め、教員として何が必要かを学び合う。日本語の運用力が不足している場合は、語学研修を義務付ける。	全体で10名	受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14013	菅長理恵 准教授	suganaga@tufs.ac.jp	日本語学			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14014	鈴木智美 准教授	tmsuzuki@tufs.ac.jp	現代日本語意味論・日本語教育			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14015	鈴木美加 准教授	mika@tufs.ac.jp	日本語教育学・教育方法学			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14016	中村 彰 准教授	nakamura@tufs.ac.jp	理論言語学・日本語学			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14017	花園 悟 准教授	hanazono@tufs.ac.jp	日本語学			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14018	麩 隆博 准教授	motai@tufs.ac.jp	数学			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14019	中井 陽子 准教授	ynakai@tufs.ac.jp	日本語教育学・会話分析			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14020	石澤 徹 講師	t.ishizawa@tufs.ac.jp	日本語教育学・音声学			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14021	平野 宏子 講師	hirano_hiroko@tufs.ac.jp	日本語教育学、音声教育、韻律分析			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14022	春名 展生 講師	haruna@tufs.ac.jp	国際政治学・日本外交史			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

言語文化学部				研修の内容	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
コースコード	教員名	メールアドレス	分野			
14023	柴田勝二 教授	sshibata@tufs.ac.jp	日本近代文学	日本語教育研究	全体で10名	受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14024	早津恵美子 教授	emihayatsu@tufs.ac.jp	日本語学			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14025	村尾誠一 教授	murao@tufs.ac.jp	日本古典文学			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14026	望月圭子 教授	mkeiko@tufs.ac.jp	日本語・英語・中国語対照言語学、外国語教育			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14027	海野多枝 教授	uminotae@tufs.ac.jp	応用言語学、第二言語習得論			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14028	風間伸次郎 教授	kazamas@tufs.ac.jp	言語学			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14029	川村 大 教授	kawamura@tufs.ac.jp	日本語文法、日本語史			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14030	阿部 新 准教授	abeshin@tufs.ac.jp	日本語教育学・社会言語学			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。

国際社会学部				研修の内容	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
コースコード	教員名	メールアドレス	分野			
14031	吉田ゆり子 教授	yoshida.yur@tufs.ac.jp	日本近世史	日本研究	全体で10名	受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14032	米谷匡史 教授	yonetani@tufs.ac.jp	日本思想史			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。
14033	PORTER John Patrick 講師	jporter@tufs.ac.jp	日本近代史			受入条件 : 3年以上の教職経験が必須。日本語初級終了以上。